

令和7年度 熊本県立大学 環境共生学部 環境共生学科 環境資源学専攻
一般選抜試験問題（後期日程）物理 出題意図

問題Ⅰ

「物理基礎」，「総合物理」に関する基礎的な解法を問う。

問題Ⅱ

理想気体の状態変化に関する基礎知識を問う設問である。等圧変化のシャルルの法則，内部エネルギーの計算，状態変化する間に外部との仕事のやり取りを理解し，基本的な応用ができるか測る。

問題Ⅲ

入学後の学修の基礎となる真の学力を問うために，高等学校で学ぶ力学の基本原則（物体の運動と，運動量の保存，角振動）を単なる公式を記憶するのではなく，運動方程式に基づき正しく意味を理解し確かな知識として身につけているか確認するための設問である。

令和7年度 熊本県立大学 環境共生学部 環境共生学科 環境資源学専攻
一般選抜試験問題（後期日程）化学 出題意図

問題Ⅰ

物質の三態の基礎と融解熱・蒸発熱の理解度を確認する意図して出題した。

問題Ⅱ

アルカリ金属を主題として、単離、性質、電池に関する基礎的な知識を確認することを意図して出題した。

問題Ⅲ

水銀の基礎と性質の理解度を確認する意図して出題した。

問題Ⅳ

有機化学の範囲のうち、芳香族化合物の特徴についての基礎的な学力があるかを確認する意図で出題した。

令和7年度 熊本県立大学 環境共生学部 環境共生学科 環境資源学専攻
一般選抜試験問題（後期日程）生物 出題意図

問題Ⅰ

バイオテクノロジーの基本と応用並びに DNA や RNA に関する基本的な知識と理解度を問うた。

問題Ⅱ

中枢神経系と末梢神経系，特に自律神経系についての理解度を評価した。

問題Ⅲ

生物学および環境科学を今後学ぶ上で欠かせない人間生活と生態系・生物多様性との関係に関する基礎知識の理解度を評価した。